

平成27年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室	技術企画課	重点項目	建設行政の様々な課題に対し、建設系事業部局を技術面や人材面等を含めて総括的に支援・指導する組織として、公共工事の品質確保や、コスト構造改善等に取り組みます。				
	課長名	七五三 正太		コスト	事業費	27年度当初予算額 24,551 千円	人件費	目安の金額 94,000 千円

No.	主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
1	○	明日の公共事業を支える人材確保・育成事業	建設業の若年就業者の減少により、インフラの維持管理に関する担い手不足が懸念されるなか、建設技術の魅力を発信し、公共事業への理解をより深めることで、将来にわたる建設業の人材確保・育成を図るものです。	公共事業を支える人材の確保・育成	建設業の若年就業者が減少しており、インフラの維持管理を含めた地域づくりの担い手が不足するという課題があります。	課題解決のためには、建設業の魅力アップに向けたPR活動が不可欠です。建設業が抱える問題を産学官で共有し、中長期的な視点で戦略的な広報活動に取り組みます。
2		技術監理室一般管理事務	建設行政の様々な課題に対し、建設系事業部局を技術面や人材面等を含めて総括的に支援・指導する組織として、公共工事の品質確保や、コスト構造改善等に取り組みます。	建設系事業部局に対する技術支援	—	—
3		建設材料試験場設備改修事業	建設材料試験場のスクラバー(充填式排気洗浄装置)が、老朽化により使用に耐えられなくなったため、改修工事等を行います。	建設材料試験場の維持管理	—	—
4		建設材料試験場管理運営事業	公共工事における構造物の耐久性・安全性の確保を図るため、建設材料試験場の維持管理を行うとともに、建設材料試験業務を実施します。			
5		研究集会等参加事業	人権研修等各種研修参加に要する経費。	—	—	—

平成27年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室	検査課	重点項目	より安全で、より良い工事品質の確保			
	課長名	安部 俊一		コスト	事業費	27年度当初予算額 1,193 千円	人件費

No.	主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
1	○	公共工事安全対策強化事業	市が実施する公共工事の安全対策強化のため、安全指導を専門とする安全パトロール隊を設置し、事故の抑制を図る。	公共工事の事故抑制	工事における事故の発生	安全指導を専門とする安全パトロール隊」による、安全パトロールを実施することで、不安全箇所の改善、現場従事者の人材育成を図り、事故を抑制する。

平成27年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室	技術管理課	重点項目	より安全で、より良い工事品質の確保			
	課長名	吉田 文雄		コスト	事業費	27年度当初予算額 77,381 千円	人件費

No.	主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
1		技術管理関連業務	適正な公共工事等の積算に必要な労務・資材単価の設定及び設計積算書作成システムの効率的運用を図る。	積算の正確性、積算システムの利便性向上	-	-
2		公共施設等総合管理計画策定業務	総務省から平成26年4月22日付けで国のインフラ長寿命化基本計画に基づいた公共施設等総合計画の策定について要請されており、土木系のインフラ及びプラント系のインフラ部門において、北九州市の公共施設等総合計画を策定するものである。	社会インフラについてアセットマネジメントの導入を進め、基盤・施設の長寿命化に取り組み、適正な維持管理と維持管理コスト縮減に向けた取り組みを行う	-	-
3		土木・プラント積算システムサーバー更新業務	土木・プラント工事の積算システムであるサイディーンは、情報政策室のサーバーを使用している。現行のサーバーはMicrosoft Windows Server 2003システムを使用しているが、Microsoftによるサポート終了が平成27年7月15日となっており、情報政策室にて新サーバーへの移行手続きが取られている。本業務は、積算システムが情報政策室の新サーバーへ対応するため実施するものである。	積算システムの新サーバーへの対応	-	-